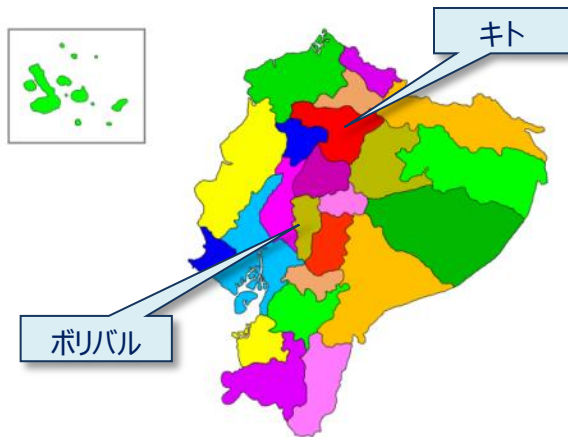


## 「ラス・ナベス市ゴミ収集車整備計画」

在エクアドル日本国大使館において、平成26年度草の根・人間の安全保障無償資金協力「ラス・ナベス市ゴミ収集車整備計画」のための、当館とボリバル県による贈与契約署名式が行なわれました。

ボリバル県ラス・ナベス市は、同市及び隣接するグアランダ市サン・ルイス・デ・パンビル自治区のゴミ収集サービスを担っています。しかし、ラス・ナベス市はゴミ収集車を所有しておらず、同市が公共事業用に所有するダンプカー1台と3輪自転車2台で前述の収集を行っています。ダンプカーは常にゴミ収集のために使用できるわけではありません。既存車両で収集しきれないゴミは、次の収集日までゴミ置き場に放置されることになり、公衆衛生の悪化が問題になっています。当国保健省やラス・ナベス市環境管理部は、公衆衛生に関する啓発活動や分別回収普及運動を実施しているが、同市による収集サービスが不十分な現状では効果が見込めないことから、十分な収集能力を備えたゴミ収集車の整備が求められています。

本計画は、ゴミ収集車を1台整備することにより、収集作業が効率化し、対象地区の公衆衛生環境改善に貢献しようとするものです。



供与額: 9,941,530円

贈与契約締結日: 2015年2月5日

### 計画実施前



### 署名式

